

暖流

公益社団法人岡山青年会議所

Since 1951

2020 Vol. 1

岡山のまちを歩いて楽しい空間に
青年会議所とは
2020年度実施予定事業
スローガンロゴ
岡山青年会議所のアツいメンバーたち
メンバーオススメの飲食店



Special Talk

岡山のまちを歩いて楽しい空間に

高山晃一 × 大森雅夫

公益社団法人 岡山青年会議所 第70代理事長

岡山市長

暖流

2020年【暖流】発行にあたって

公益社団法人岡山青年会議所の広報誌「暖流」をご覧いただきありがとうございます。青年会議所(JC)は20歳から40歳までの青年経済人たちが、地域経済の活性化や地域の課題解決に取り組んでいる団体です。

JCは全国で697あります。その中でも、岡山青年会議所は1951年に設立され、今年で70周年を迎える歴史ある青年会議所として、郷土岡山の明るい未来のために様々な事業に取り組んでまいりました。昨年度は、岡山の夏の風物詩「うらじゃ」の運営や、職業体験事業である「キッズビジネスパーク」、岡山城と後楽園、これらを結ぶ月見橋との景観の調和が取れたデザインを募集した「月見橋バージョンアッププロジェクト」、迫力満点の技を間近で体感し、岡山がBMXの聖地と知っていただく「Excite OKAYAMA, Excite BMX」、キングコング西野亮廣氏をお招きしての講演会「これからの生き方」等、様々な事業を実施してきました。

平成から令和へと元号が変わり、岡山市も市政施行130周年を迎え、新しい時代の風を感じる中で、この2020年1月からは「ONLY ONE～巻き起こせfusion～」をスローガンに掲げ、青年の強るパワーと斬新な感性で、岡山のまちにしかない魅力あふれる事業に挑戦したいと考えております。2020年度の岡山青年会議所、そして我々の事業に一層のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

公益社団法人岡山青年会議所 2020年度 第70代理事長

高山晃一



大森雅夫

岡山市長

特別対談 | SPECIAL TALK

岡山のまちを 歩いて楽しい空間に

大森雅夫岡山市長に2019年度のまちづくりの総括や
来年度の計画・岡山青年会議所へのアドバイスなどについてお話を伺いました。

高山晃一(以下、高山) まずは2019年度のお話を聞かせていただきたいと思っております。昨年の岡山のまちづくりを振り返ってみていかがでしょうか。

大森雅夫(以下、大森) 2019年度は様々な交流ができた年になったと思います。まずは「G20岡山保健大臣会合」が開催できました。保健や医療・福祉の分野は、岡山が誇りを持って主張できる分野でもありますし、開催できたことは大きなポイントだと思っております。

なかでも大きな成果が二つあって、ひとつは、各国の皆様をおもてなしして、岡山の魅力を発信できたことです。会合に参加した各国の方にも、こんなに素晴らしいおもてなしは国際会議で初めて、とおっしゃっていただき、心と心の交流ができたと思います。

もうひとつはレガシーとして保健医療の将来像「ポジティブヘルスオカヤマ」を提示できたことです。病気を持った人も持っていない人も、一生を有意義に過ごしていけるように地域全体で支えていく。そうしたレガシーを作れたことは大きな成果だと思っております。

高山 また2019年は「岡山芸術交流」も開催されていますね。

大森 芸術交流も目標の26万人を超

高山晃一

公益社団法人
岡山青年会議所
理事長

える31万人の方に来場していただきました。瀬戸内国際芸術祭との連携もうまくいった結果だと思いますが、海外の方も多く来られましたよね。また昨年で5回目となったおかやまマラソンも、ランニングサイトのランキングで高い評価をいただくことができました。そうした様々な面で交流が生まれたことで、意義のある一年にできたのではないかと考えています。

高山 おかやまマラソンは私も参加させていたでいて、なんとか完走することができました。沿道から多くの人が声援を送ってくれますし、おてもなしも素晴らしいですよ。岡山の良いところだなと改めて実感しました。

大森 昨年は天候も良く、男女ともトップは大会新記録が出て、良い結果になりましたね。こうしたソフト面での交流という面でも、素晴らしい一年だったのではないのでしょうか。

高山 2019年を振り返ると、全国様々な場所で災害が起きた年でもありました。岡山の防災や災害の対策は現在どのように進められているのでしょうか。

大森 災害対策はハードとソフト両方を考える必要があります。ハード面

ではやはり砂川の改修ですね。こちらは国の支援もあって、ひとつ目途が付きました。もうひとつは内水氾濫の対策です。平成23年の台風12号被害を受けて、浦安のポンプ施設の整備をしたことで、浸水被害を大幅に軽減することができました。そうした経緯もあり、現在は今保と白石のポンプ施設を2年前倒しして整備することになりました。

一方ソフト面ですが、岡山市で自主防災組織の結成を100%にしようとしています。しかしまだ理解が得られていない部分もありますし、担い手不足という問題もあるため、これからどうしていくかを考えていく必要があります。

高山 我々、日本青年会議所も、国土強靱化事業のなかで、防災に力を入れていきます。岡山青年会議所でも何か力になれることはぜひやらせていただきたいと思っています。

大森 災害では共助、自助というものが重要になります。岡山青年会議所の皆さんも、それぞれ住まれている地域の町内会メンバーですので、地域の防災に協力してもらえればと思います。そこでポイントになるのは何といっても要支援者、お年寄りとか障害者を持っている方を適切に避難させるとい

ている。歩いて楽しいまちにしたいということです。そのために、路面電車の乗り入れや環状化など、まちなかを楽しくむ様々な仕掛けを進めているところですが、来年度には県庁通りの一車線化が市役所筋から西川まで完成する予定です。

高山 これまで社会実験を繰り返していた区間ですね。

大森 そうです。一車線化にするというのは、単に二車線が一車線にかわるだけではなく、歩道が広くなり、そのスペースに樹木が茂り、ストリートファニチャーなどを置いて、通りの店がテラスを出すなど広がりが出てきます。まずはこの車線化で、歩いて楽しいまち



づくりの第二段になればと考えています。

高山 それは楽しみです。岡山は街中に緑が多いところも良いところだなと思いますし、岡山駅から表町の回遊性も出てきそうですね。

大森 本当に街中に緑が多いと思いますか？ 西川緑道公園は、確かに昔に比べて緑が多くなりましたし、岡山市が誇れる場所だと思っています。しかしそれ以外の街路は、ほかの都市に比べて緑が多いとは言えないと思っています。桃太郎大通りも現在樹木を増やしていますが、街中の緑の大切さを理解しながら、一定量の確保をする必要があると考えています。

また「県庁通り」という名前が本当に良いかどうかということにも、議論の余地があると思うんです。県庁のあたりは県庁通りでいいと思いますが、西川辺りはどうなのかな(笑)ということもありますよ。岡山青年会議所でも考えてみてくださいね。

高山 それは面白そうですね！そのほかにも市長から岡山青年会議所に對して、アドバイスをいただけたらと思うのですが。

大森 アドバイスというほどではないですが、岡山市は大学が多く、若い方



らうことです。その点に焦点を当ててもえればと思います。

高山 また2020年は、オリンピック・パラリンピックが開催される年ですが、岡山市としては、これからのようなまちづくりをしようと考えています。

大森 まずはオリンピック・パラリンピックをどう起爆剤にして岡山を発信するかということですね。現在はブルガリアやスペイン、ドミニカなど、多くの国とオリンピック・パラリンピック事前キャンプの話を進めています。そうしたことを通じて岡山を発信していく。

そして私が就任当時から常に考え

もたくさん住まれています。岡山から離れた就職をされる率も非常に高いですね。そこを受け入れる産業という面で、まだまだ足りない部分があるんじゃないかと思っています。急に改善できることではありませんが、産業を育てていく方法は三つしかなくて、「今ある産業が強くなる」「強い企業が岡山に来る」「新しい産業をおこす」この三つしかないんです。どれも重要なことですが、岡山青年会議さんのような若くてネットワークを持たれている方たちが、スタートアップ事業に参加して新しい産業を生み出してもらえば、もともと岡山の経済が盛り上がるではないかと考えています。

もうひとつは派手に何かやってくださいということです(笑)

高山 アドバイスいただきありがとうございます。2019年はBMXの事業をやらせていただいたり、月見橋を盛り上げる事業をさせていただきましたが、我々も若者の集まり、青年経済人の集まりですので本年度も失敗を恐れずいろいろなことに挑戦したいと思っています。

大森 誰も怒らないから(笑)一緒になつて派手にやってくれたらうれしいですね。

失敗を恐れず様々なことに挑戦していきたい

Kouichi Takayama 高山 晃一

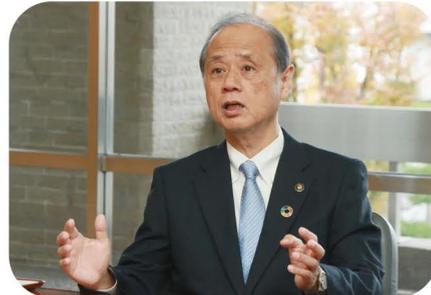
昭和55年1月、岡山市に生まれる。平成14年、流通科学大学商学部卒業後、伊丹産業株式会社に入社。平成18年に高山産業株式会社に入社し、平成26年に取締役副社長に就任後、現在に至る。公益社団法人岡山青年会議所には平成27年1月に入会し、平成30年総務委員会理事委員長、平成31年よりまちづくり室副理事長を歴任。



若者と新しい産業を生み出し経済を盛り上げてほしい

大森 雅夫 Masao Oomori

昭和29年2月、岡山市に生まれる。昭和52年、東京大学法学部卒業後、建設省に採用。昭和60年熊本県企画開発部企画課長、平成6年建設省大臣秘書官事務取扱、15年内閣府大臣官房会計課長兼内閣官房内閣参事官、20年内閣府政策統括官(防災担当)、24年国土交通省国土政策局長などの要職を歴任し、25年に退職。同年10月に岡山市長に就任し、現在2期目。



青年会議所とは

明るい豊かな社会の実現を理想とし、次代の担い手たる責任感をもった20歳から40歳までの指導者たらんとする青年の団体です。

設立の歴史

自由な社会と経済発展を実現し、新しい社会をリードするにふさわしい人材育成を目的として、1915年にアメリカ・ミズーリ州セントルイスに生まれた小さな青年活動グループから始まったJC運動は、その活動が認められ、アメリカの社会的活動を担う主要な青年団体へと発展していきま

した。そして、1951年に「新しい日本の再建は我々青年の仕事である」という覚悟のもと日本青年会議所が設立されました。

世界に広がるJC

国際青年会議所 (Junior Chamber International) は、125カ国に2万人以上の会員で構成されており、積極的な市民になり、社会経済開発、国際協力、善意と理解への取り組みに参加することを奨励することを目的に運動を広げています。

出身の著名人

- ◎安部晋三◎麻生太郎◎小泉純一郎◎小淵恵三
- ◎ジョン・F・ケネディ◎ビル・ゲイツ◎ビル・クリントン
- ◎チャールズ・リンドバーグ

全国のメンバーが、自ら暮らすそれぞれの地域から、国を考え、世界を見つめています。

国際青年会議所
JCI
Junior Chamber International

米国ミズーリ州セントルイスの小さな青年社会活動から生まれ、全米、そして世界へと広がっていったJC運動の国際機関であり、世界最大の青年団。日本は1951年に加盟。

日本青年会議所
NOM
National Organization Member
地区協議会(全国10地区)
ブロック協議会(全国47ブロック)

全国的レベルの運営についてLOMと協働し総合調整にあたる。国家青年会議所として政策提言を行い、国政的には国を代表する。ブロック、地区、NOMはすべてLOMからの出向者によって構成される。

各地青年会議所
LOM
Local Organization Member

都市ごと、あるいは市部・町村が集まった形で組織され、すべての会員はLOMに所属する。

JC運動の主体は常に「地域」です。



Junior Chamber International OKAYAMA

岡山青年会議所とは

全国に約700ある青年会議所の中で9番目にできた青年会議所です。20歳から40歳までの青年経済人が現在100名以上所属しており、おかやまに住み暮らす人々や子ども達の未来のために青少年育成事業、まちづくり事業、教育関連事業、行政支援事業など社会貢献活動を行っている団体です。

岡山青年会議所が過去に実施した事業



どんぶらこプロジェクト

岡山城が見える旭川に桃型のボートを浮かべる「どんぶらこプロジェクト」。交通の要衝として確かな発展をしている岡山市ではあるものの観光的魅力が多いとは言えない現状を打破し、少しでも滞在時間を増やしおかやまの魅力を少しでも感じていただくことを目的に、旭川のスワンボートの一部を桃型のボートにするという事業を実施いたしました。SNSでの拡散や多くの地元メディアはもとより、海外メディアにも取り上げられるなど多くの共感と話題性を提供することができた事業となりました。



Excite OKAYAMA, Excite BMX!

(BMXの聖地おかやま体感事業)
岡山から世界に発信できる可能性を秘めた団体が岡山に存在することを知らせてもらい、おかやまのまちをプランディングすることを目的に実施いたしました。制作したPR動画は再生回数21万回を超え、拡散を続けております。旧岡山市立内山下小学校で実施した体験事業は不安定な天候ではありましたが、1,500名を超える来場で盛況のうちに終了しました。

Project | 2020年度実施予定事業 |

70周年 式典



戦後間もない1951年に岡山青年会議所は設立され、本年70周年を迎えます。今日を迎えられたのは先輩諸兄及び行政をはじめとする関係諸団体、岡山市民の皆様のご理解とご支援の賜物です。誠にありがとうございます。そして、AIや5Gといったテクノロジーの発達や東京オリンピック開催の高揚感に溢れる2020年の現在、私たちは積み重ねてきた歴史から学び、現在の価値とフュージョンし、郷土おかやまが持つ魅力の再発見や新しい可能性を追求していきます。この春、私達現役会員は、特別会員とご来賓の皆様へ最大限の感謝と敬意の気持ちとともに70周年式典の開催を予定しています。これまでの歩みを学ぶことで岡山青年会議所の目的と存在意義を再確認し、明るい豊かな社会の実現へ。この先の歩みも心一つにして参ります。

Project 02

キッズスポーツパーク プロジェクト



東京オリンピック・パラリンピックが開催される2020年は、スポーツに対する期待と関心を大きく引き上げています。また、岡山市に目を向けると「岡山市スポーツ推進計画」の改定、「おかやまマラソン」の普及、プロスポーツチームの躍進などスポーツによるまちづくりがなされています。その一方で、運動部の入部率は伸び悩み、スマートフォンの普及などが原因とされる体力や運動能力の低下とともに、小学校での体育の授業数は減少傾向にあり、スポーツを体験する場や取り組むきっかけが減少している背景があるようです。岡山青年会議所は、2020年度の事業として、岡山市内の小学生と障害を持つ子どもたちが様々なスポーツを体験することで、体を動かすことの楽しさに触れられる「キッズスポーツパーク」を実施します。心身ともに元気になる新しいプロジェクトとなります。是非ご期待ください。

Project 01

※2020年度実施予定事業の内容等は変更となる場合がございます。
※写真はイメージです。

Slogan Logo

ONLY ONE
巻き起こせfusion!



【今年度のスローガンロゴ】

2020年度の岡山青年会議所のスローガンには、同じ志を持つ仲間たちが手を取り合って、若者らしい感性をフュージョンすることで、岡山「にしかない」新しい価値の創造に邁進できるように。そして、その先には、誰もが郷土おかやまを魅力あふれるまちとして好きになってほしいという願いを込めて制定しました。本年度のイメージカラーである水色のラインを取り入れることでスタイリッシュさを打ち出すとともに、個性的な2種類のフォントを組み合わせることで、今日的な感性の融合を表現しました。



OKAYAMA JC
70th ANNIVERSARY

【70周年ロゴ】

2つのエレメントで構成された「7」は過去と現在の融合を、オレンジ色の「0」は岡山青年会議所の現役会員の情熱をイメージしています。それらをブルーの球体で内包することで、協調共生により未来へ歩んでいく姿勢を表しています。

・my favorite restaurant・

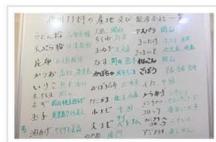
メンバーオススの飲食店



たぬき屋

暖簾を潜り、かけ、ぶっかけ、ざるの中からうどんの種類を選んでセルフ方式でいただきます。

店内には約30種類の使用材料の産地と製造会社の一覧が掲げられていて、厳選された食材にこだわる店主のうどんへの情熱を伺い知ることができます。



◎岡山市北区東古松2-2-1
◎営業時間：11:00～20:00 ◎定休日：木曜日
◎TEL:086-233-4470

「麺の優しいもちもち感と昆布の上質な出汁が好きです。」



医療法人たけふ会 ㈱エルダ
代表取締役
津島 周史

創業30年以上も愛されている「セルフうどんたぬき屋」。僕がうどんにハマるきっかけになったお店です。もちもちとした小麦の味がしつかりする麺を軽く湯がき、上品な昆布の出汁をたっぷりかけて食べてみて下さい。もちろん、ゲン天やクリームコロッケといったサクサクのサイドメニューもおすすしめ。関西うどんと讃岐うどんの美味しさとご取りのうどんだと思います。ぜひお試しください。



岡山青年会議所のアツいメンバーたち

JCI Okayama Members



RSK山陽放送株式会社 主任

篠永 茂

JCI
OKAYAMA
MEMBERS
02

PROFILE

昭和56年生まれの39歳。岡山大学を卒業後、2005年にRSK山陽放送株式会社に就職し現在に至る。

会社について

テレビ・ラジオの放送局。テレビは「イブニングニュース」「メッセージ」「3時のおやつ」「VOICE愛」「スマイルGOLF」「FISHバレード」など。ラジオは「朝耳らじお」、「あもーれ! マツリノ」 「土曜番長」などを放送。マスコットキャラクターはアレスけろくたん。

JCI入会のきっかけ

RSK山陽放送にはJCIをご卒業された先輩が多く、当社は入会を迷いましたが「卒業する時には入会して良かったと必ず思えるよ。」というアドバイスをいただき、先輩のJCI卒業とともに入れ替わる形で入会しました。



株式会社つなぎ建築工房 代表取締役

蒲原 智樹

JCI
OKAYAMA
MEMBERS
01

PROFILE

昭和57年生まれの37歳。岡山県立大学を卒業後、平成17年から7年間、地元工務店に勤務、平成24年にかもはら建築工房を創業、平成30年に株式会社つなぎ建築工房を設立し現在に至る。

会社について

住宅、店舗の設計施工の会社です。お客様の要望に応えながら、弊社の特色を織り交ぜ、お客様だけの空間を提案していきます。主には、無垢の木、自然素材をふんだんに使いながらもコストを抑えた住まいの提案を得意としており、経年変化を楽しめる住まい、空間を提供していきます。

JCI入会のきっかけ

JCIとは関係のない業種会にて、現役のメンバーとたまたま食事会で同じ席になり、意気投合した中で岡山青年会議所の存在を知りました。個人事業主でありながら、活動ができるのかどうか不安もありましたが、せっかくの出会いを大切にしたい気持ちと、新しい人脈づくりのために入会を決定しました。

新規メンバー 募集中

年齢・資格
募集期間
入会に際して必要なもの

私たち公益社団法人岡山青年会議所は、20歳から40歳までの次世代を担う若きリーダーが集う組織です。交流範囲の様々な人との「出会い」や「学び」、「成長」を繰り返します。地域社会や組織において、より優れたリーダーとなるための切磋琢磨を重ね、より豊かなまちづくりと人づくりを目指します。皆様もぜひ私たちと一緒に岡山青年会議所で、新たな可能性にチャレンジしましょう。

満20歳以上39歳以下の品格のある男女
随時募集しております。詳しくは下記事務局までお電話にてご連絡ください。
◎入会申込書(推薦者に署名と捺印をもらうこと)◎履歴書◎入会誓約書(推薦者に署名と捺印をもらうこと)
◎入会承諾書 ◎作文 題目「岡山JCI入会にあたって」※万葉またはボールペンで、楷書で記入のこと※700字以上
◎会社謄本※資格のみで正業に従事する場合は、資格証の写し ◎本人の住民票
◎写真※縦4cm横3cm4枚(うち一枚は履歴書に貼付)※白黒写真ネクタイ着用・スピード写真不可

公益社団法人岡山青年会議所
事務局

〒700-0985 岡山市北区厚生町3丁目1番15 岡山商工会議所ビル6階
TEL 086-223-0938 FAX 086-225-0500 email info@jci-okayama.com



homepage address

<https://www.okjc.org>



facebook

<https://www.facebook.com/okjc.org>

岡山JICではホームページでも情報を発信しております。事業や運動のご報告など随時更新しております。お気軽にホームページをご覧ください。

岡山青年会議所

検索



次号は6月発行予定です。

発行日 令和2年1月
発行 公益社団法人岡山青年会議所
〒700-0985 岡山市北区厚生町3丁目1番15 岡山商工会議所ビル6階
TEL 086-223-0938 FAX 086-225-0500 email info@jci-okayama.com
発行責任者 公益社団法人岡山青年会議所
広報戦略委員会
委員長：古山 久幸
林 利光・田口 貴裕・松田 龍乃輔・藤原 由季子
福永 涼人・吉田 拓次・大林 宗高・上田 憲一郎